

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

<週報> 第47週 (平成20年11月17日～11月23日)

発行日：平成20年11月27日

発行：福井県健康福祉部健康増進課

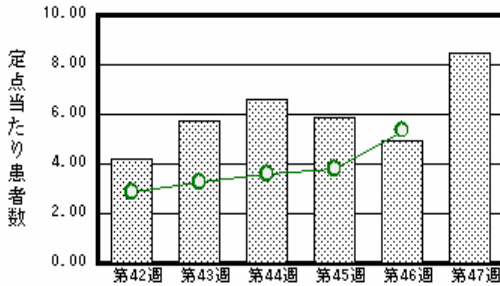
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

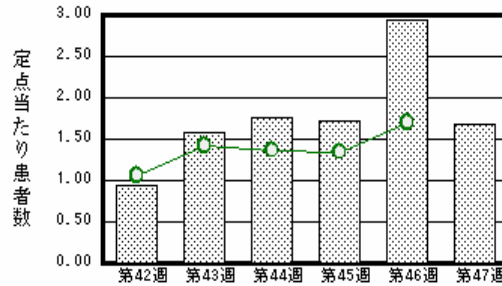
注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎186名(8.45名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎37名(1.68名) 水痘29名(1.32名) 流行性耳下腺炎26名(1.18名) 咽頭結膜熱25名(1.14名) ()内は定点あたり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(186名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(37名) インフルエンザ(30名) 水痘(29名) 流行性耳下腺炎(26名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は186名です。定点あたり報告数は増加しました(4.91名 8.45名)。地域別にみると、丹南地区12.80名、福井地区12.29名、二州地区5.33名、坂井地区4.00名、若狭地区3.50名、奥越地区0.50名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は37名です。定点あたり報告数は減少しました(2.95名 1.68名)。地域別にみると、奥越地区2.50名、福井地区2.00名、坂井地区1.67名、丹南地区1.60名、二州地区1.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は29名です。定点あたり報告数は減少しました(1.91名 1.32名)。地域別にみると、福井地区2.29名、丹南地区1.80名、坂井地区0.67名、若狭0.50名、二州地区0.33名の順となっています。
6. 【流行性耳下腺炎】報告数は26名です。定点あたり報告数は減少しました(2.09名 1.18名)。地域別にみると、丹南地区2.80名、坂井地区1.33名、福井地区1.00名、二州地区0.33名の順となっています。

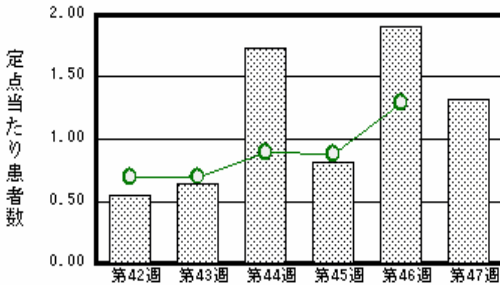
感染性胃腸炎



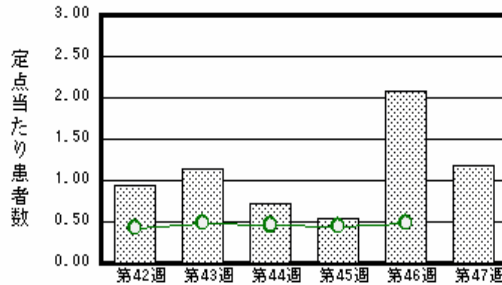
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



水痘



流行性耳下腺炎



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第45週号(11月3日～11月9日)要点

発生動向総覧	<第45週> 感染性胃腸炎の定点あたり報告数は3週連続で増加した / その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 2008/09 シーズンは第41週以降増加が続いており、第45週の定点あたり報告数は0.17となった
病原体情報	インフルエンザウイルス2008/09 シーズン / Respiratory syncytial (RS) ウイルス2008年 / 感染性胃腸炎関連ウイルス2008/09 シーズン
速報	2008/09 シーズン初のインフルエンザウイルスAH1亜型の分離について - 山口県
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
(なお、第44週結核1名の報告がありました)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:梅毒2名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成20年 第47週 平成20年11月17日(月)~平成20年11月23日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(46週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	24 2.18	1 0.33				5 0.63	30 0.94	12 0.38	1459 0.31
小児科 (22)	RSウイルス感染症	5 0.71				4 2.00	4 0.80	13 0.59	39 1.77	2600 0.86
	咽頭結膜熱	2 0.29	6 2.00	15 5.00	1 0.50	1 0.50		25 1.14	19 0.86	784 0.26
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14 2.00	5 1.67	4 1.33	1 0.50	5 2.50	8 1.60	37 1.68	65 2.95	5102 1.70
	感染性胃腸炎	86 12.29	12 4.00	16 5.33	7 3.50	1 0.50	64 12.80	186 8.45	108 4.91	16130 5.36
	水痘	16 2.29	2 0.67	1 0.33	1 0.50		9 1.80	29 1.32	42 1.91	3870 1.29
	手足口病	4 0.57	6 2.00				8 1.60	18 0.82	21 0.95	1615 0.54
	伝染性紅斑								1 0.05	191 0.06
	突発性発しん	6 0.86	2 0.67	3 1.00		3 1.50	1 0.20	15 0.68	5 0.23	1869 0.62
	百日咳					1 0.50		1 0.05		125 0.04
	ヘルパンギーナ									284 0.09
	流行性耳下腺炎	7 1.00	4 1.33	1 0.33			14 2.80	26 1.18	46 2.09	1467 0.49
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				20 0.03
	流行性角結膜炎									386 0.58
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									10 0.02
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		8 0.02
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17	2 0.33	235 0.51
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									17 0.04

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第47週 平成20年11月17日(月)～平成20年11月23日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月	1	～5ヶ月	4			2	5							～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月	3			18				10				～11ヶ月							
1歳	4	1歳	4	5	1	25	3	6		5			1	1歳							
2歳	4	2歳	2	4	3	17	8	4					1	2歳							
3歳	1	3歳		7	5	23	3	3					4	3歳				1			
4歳	2	4歳		5	7	17	6	4					8	4歳							
5歳	1	5歳		3	6	16	1	1					4	5歳							
6歳		6歳		1	5	20	1						3	6歳							
7歳	3	7歳				3	1						2	7歳							
8歳		8歳			2	10							1	8歳							
9歳		9歳			2	9							1	9歳							
10～14歳	4	10～14歳			3	18	1							10～14歳							
15～19歳		15～19歳			3	1					1			15～19歳							
20～29歳	1	20歳以上				7							1	20～29歳							
30～39歳	7													30～39歳						1	
40～49歳	1													40～49歳							
50～59歳	1													50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	30	合計	13	25	37	186	29	18		15	1		26	合計					1	1	
前期計	12	前期計	39	19	65	108	42	21	1	5			46	前期計						2	
当期間/前期	2.5	当期間/前期	0.33	1.32	0.57	1.72	0.69	0.86		3	***	***	0.57	当期間/前期	***	***	***	***	0.5	***	
増減数	18	増減数	-26	6	-28	78	-13	-3	-1	10	1		-20	増減数					1	-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき